

いちい信用金庫は 積極的に中小企業の経営支援に取り組んでいます

中小企業の経営支援に関する取組方針

いちい信用金庫は、地域の中小企業（小規模事業者を含む。以下、同じ）の皆様の繁栄に寄与するため、以下の方針に基づき、経営支援に全力で取り組んでおります。

1. 基本方針

当金庫は、地域の中小企業の経営相談・経営指導および経営改善に関するきめ細かな支援に取り組むことは、地域経済の発展に寄与するものであり、地域金融機関として最も重要な役割であると考えております。

2. 経営支援に向けた具体的な方針

- (1) 経営者の主体的な取り組みを最大限支援
中小企業の経営改善や事業再生には、事業のライフサイクルに応じた経営指導や経営改善支援が重要であり、経営者の主体的かつ積極的な取り組みを、最大限支援しております。
- (2) 外部機関・外部専門家との連携
高度かつ専門的な経営課題等には、外部機関等の第三者的な視点や外部専門家の専門的な知見が必要であり、そのため、産学官金の連携を推進しております。
- (3) 事業再生支援の取り組み
中小企業再生支援協議会と連携し事業再生支援に取り組むほか、事業再生ファンド等、様々な再生手法の活用にも努めております。
- (4) 中小企業施策等の活用
小規模事業者経営改善対策等の周知や普及活動を通じて、それらを積極的に活用しております。
- (5) 新たな融資手法の活用
円滑な資金供給に対応するため、中小企業の事業価値を見極め、個人保証や不動産担保に過度に依存しない融資手法の活用のほか、ABL（動産担保融資）の活用にも努めております。
- (6) 販路拡大等の提案
ビジネスマッチングや、ポータルサイトを活用した販路拡大等を提案しております。
- (7) 人材の育成
「目利き能力」の育成のため、実践的な研修や専門家等との同行訪問を活用し、経営支援能力のスキルアップに努めております。

3. 経営支援体制

- (1) 本部に経営支援担当部署として、「営業推進部 経営支援課」を設置しております。
- (2) 営業店には、「経営支援責任者（営業店長）」および「経営支援担当者」を配置しております。
- (3) 土曜相談窓口を設置し、お客様からの幅広い相談に対応しております。

中小企業の経営支援に関する態勢整備(外部専門家・外部機関等との連携を含む)の状況

■創業支援事業に関する支援策を連携するための「協定・覚書」

産業競争力強化法に基づき、相互連携と協力のもと、新規創業の促進を図るため、連携協力に関する協定・覚書を関係団体等と締結しています。

本協定・覚書は、関係団体等の幅広い連携・協力関係により、互いの有する知識や経験を活用しながら、円滑な創業を促進し、創業支援に関する支援策に取り組むことで、地域社会及び地域経済の活性化を図ることを目的としています。

具体的には、市町村が創業支援のワンストップ相談窓口を設け、商工会・商工会議所や地域金融機関と連携しながら、様々な創業時の課題を解決し、相談対応等の創業支援を行うものです。

〈締結先一覧〉

- ・一宮市、一宮商工会議所、尾西信用金庫(締結日:2014年7月)
- ・北名古屋市、清須市、豊山町、北名古屋市商工会、清須市商工会、豊山町商工会(同:2016年7月)
- ・扶桑町、扶桑町商工会(同:2016年10月)
- ・岩倉市、大口町、扶桑町、岩倉市商工会、大口町商工会、扶桑町商工会(同:2017年2月)

■一宮商工会議所による「一宮市後継者人材バンク」事業への参画

当金庫は、一宮市における創業支援事業を通じ、事業承継を希望する起業家を発掘し、後継者不在企業とマッチングすることで地域企業の存続に向けた支援を行うことを目的とした、一宮商工会議所が取り組む同事業へ参画しております。

■名古屋市「中小企業金融ワンストップ連携機関」認定取得

当金庫は、2020年5月13日に、「中小企業金融ワンストップ連携機関」の認定を取得しました。

この制度は、名古屋市が新型コロナウイルス感染症対策にかかる金融相談やセーフティーネット保証等認定の一括代理申請を一元的に実施する金融機関を認定するものです。

中小企業の経営支援に関する取組状況(支援内容、外部専門家・外部機関等との連携、取組事例等)

■ビジネスマッチングサービス

資産運用や企業の財務改善等のコンサルティング業務に役立てるため、ビジネスマッチングサービスを行っており、不動産事業者など14社と契約しています。

また、2021年4月に「愛知県プロフェッショナル人材戦略拠点」に登録済の人材紹介会社26社と契約し、プロフェッショナル人材のマッチングをサポートする事業を行っています。

■「しんきん愛知プラットフォーム」を組成

当金庫は、愛知県内の信用金庫および愛知県信用保証協会と連携し、「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」に基づく「しんきん愛知プラットフォーム」を組成しております。

これにより、中小企業事業者が抱える経営課題の解決のため、専門家派遣の窓口を担う等、地域における中小企業・小規模事業者を支援するための取り組みを行います。

当金庫は、中小企業者および小規模事業者の高度・専門的な経営課題の解決を支援するため、2020年度は1先に対し、専門家派遣を行いました。

■「診断士協会連携中小企業診断士紹介サービス」の活用による支援

当金庫と公益社団法人愛知県中小企業診断士協会は、「中小企業等支援に関する覚書」を締結し、「中小企業診断士紹介サービス」を実施しております。

1. 創業・新規事業開拓の支援

■日本政策金融公庫連携創業支援ローン「創業支援隊」の取扱

創業を希望される方から創業資金にかかる融資の申込みがあった場合は、事業計画の妥当性等を検討するとともに、日本政策金融公庫と協調融資による金融支援を協議いたします。

日本政策金融公庫と連携して、融資の申込みに必要な事業計画書の策定や面談を原則としてワンストップで対応し、創業を希望される方の負担を軽減いたします。



2. 成長段階における支援

■流動資産活用ローン「清流」の取扱

不動産担保による融資に偏ることなく、事業者の方が保有する在庫商品、原材料、製品在庫などを担保にして、その有効活用を図る新しい手法の融資商品です。

新商品の取り扱いにより、当金庫は地域の活性化に取り組んでまいります。

■ものづくり・商業・サービス生産性向上支援補助金の申請支援

中小企業・小規模事業者が取り組む、生産性向上に資する革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援するものです。

(2020年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 実績6件)

■経営力向上計画に係る認定申請支援

人材育成、コスト管理等のマネジメント向上や設備投資など、自社の経営力を向上するために策定・実施する計画で、経営力向上計画が認定された事業者は、税制や金融の支援等を受けることができます。

(2020年度 実績1件)

■先端設備等導入計画に関する確認支援

生産性向上特別措置法において措置された、中小企業・小規模事業者等が、設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための計画で、生産性を高めるための設備を取得した場合、固定資産税の軽減措置により税制面から支援するものです。

(2020年度 実績4件)

■いちいチャレンジファンド

日本銀行の新貸付制度(成長基盤強化を支援するための資金供給)を利用した「いちいチャレンジファンド」を創設し、地域経済の活性化を金融面から支援しております。

なお、2012年5月より融資金額の下限が従来の「1千万円以上」から「100万円以上」に引き下げられ、小口でのご利用が容易になりました。

「いちいチャレンジファンド」取組実績(2010年7月～2021年3月)

(単位:百万円)

ファンドの事業内容	件数	融資金額
研究開発および新事業展開に係る事業	12	567
医療・介護・健康関連事業	105	8,954
環境・エネルギー事業	10	522
その他地域経済活性化に繋がる事業	29	2,721
合計	156	12,764

■個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組実績

中小企業金融への取組強化、企業育成および地域経済活性化の一環として、創業・新事業支援および担保・保証に過度に依存しない融資について、積極的に取り組んでおります。

(単位:百万円)

種別	件数	融資残高
流動資産活用ローン「清流」(極度額)	1	30
創業支援ローン	15	3
ふれあい事業者ローン	23	29
シンジケートローン	30	11,433

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数および融資残高	1,192	79,858

(2021年3月末現在)

■経営者保証に関するガイドラインへの取組

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

なお、2020年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は1,232件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は26.27%、保証契約を解除した件数は40件です。

3. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

<経営相談会の開催>

2014年10月から、原則月1回、営業推進部の職員が事業拡大や新事業拡大を目指す事業者の方を対象に経営相談会を開催しています。

・「雇用調整助成金等」の相談会の開催

2020年4月から新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている事業者の方を対象に、宮田社会保険労務士と営業推進部の職員が雇用調整助成金の申請方法や国の支援策・経営改善支援等を行っています。

2020年度は、各営業部店で33回開催し、合計127名のご相談に対応いたしました。

<経営改善支援の実施>

・経営改善計画策定支援事業による支援

当金庫は、外部専門家(認定支援機関)と連携し、国の支援策である「経営改善計画策定支援事業」および「早期経営改善計画策定支援事業」を活用して、取引先企業の経営改善支援に取り組んでおります。

・愛知県信用保証協会のフォローアップおよび経営診断による支援

愛知県信用保証協会が実施する経営状況に関する改善提案等を含むフォローアップや、専門家派遣による経営診断を、取引先企業への経営改善支援に活用しております。

・事業再構築補助金の申請支援

ウィズコロナ、ポストコロナの時代の経済社会の変化に対応するために新分野展開、業態転換等の事業再構築に意欲を有する中小企業等に対して「事業再構築補助金」の申請支援を行いました。

(2020年度第三次補正事業再構築補助金 24先)

<事業承継支援等に関する取組み>

・信金キャピタル株式会社のM&A案件情報によるマッチング支援

信用金庫のネットワークを生かした信金キャピタル株式会社のM&A案件情報を活用し、M&Aマッチングを支援することで、取引先企業の事業承継や事業拡大をサポートしております。

・名古屋商工会議所との連携による事業承継・M&A支援

名古屋商工会議所(愛知県事業引継ぎセンター業務)との「業務提携に関する覚書」(2016年2月締結)に基づき、事業承継・M&A支援に取り組んでおります。

・ヒューレックスグループとの連携による人材マッチング・承継支援

地元の中小企業の採用や事業承継等を支援するため「ヒューレックスグループ」との業務提携契約(2020年12月締結)に基づき、人材マッチング・事業承継支援に取り組んでいます。

4. 2020年度経営相談実績

当金庫は、資金供給者としての役割にとどまらず、長期的な取引関係を通じて蓄積された情報や地域の外部専門家・外部機関等とのネットワークを活用してコンサルティング機能を発揮することにより、顧客企業の事業拡大や経営改善等に向けた自助努力を支援しております。経営支援を必要とする相談実績は239件となっております。

(単位:件)

経営支援を必要とする相談実績	うち 創業支援	うち 売上増加	うち 事業再生	うち 事業承継	うち 補助金支援	うち その他
239	0	46	0	18	163	12

5. ご相談窓口体制の強化

<新型コロナウイルスに関連した融資相談窓口の設置>

2020年2月より、新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた中小企業・個人事業主のお客様からのご相談にお応えるため、「全営業部店」に相談窓口を設置しています。

<休日における新型コロナウイルスに関連した融資相談会の実施>

2021年5月1日は休日相談センターにおける相談および電話相談、5月2日から5月5日までの間は、営業推進部による電話相談により、お客様からのご相談にお応えしました。

<専用ホームページの新設>

「新型コロナウイルスに関するご案内」の専用ページを新設し、当金庫ホームページに新型コロナウイルスに関する情報を取りまとめることにより、お客様の利便性の向上を図りました。



6.販路拡大等の提案

■「お菓子フェア」の開催

2020年12月1日から2020年12月31日までの間、「お菓子フェア2020」を開催しました。

2020年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、「展示即売会」の代わりに「いちいお菓子フェア」のチラシ(割引クーポン付)を作成し、出展業者様48社を一覧で紹介したほか、当金庫のホームページに「いちい信用金庫オンラインお菓子フェア」Webページを開設し、出展業者様の店舗情報、商品情報、店舗HPリンク、商品注文サイトリンク等を掲載してインターネット上で紹介しました。

開催期間中、ご利用いただいたクーポン券は2,181枚、クーポン券を利用してお買物された金額は3,317,861円となり、出展業者様へのアンケート結果では、「非常に有益であった」と「有益であった」が75.0%と、7割以上の出展業者様から、有益であったとのご回答をいただきました。

また、売上の影響について「大いに増加した」と「若干増加した」が70.8%と、7割以上の出展業者様の売上増加に貢献できました。

コロナ禍において、地元お菓子業者様等の売上増加につながっており、今後も、経営支援の一環として「お菓子フェア」を開催してまいります。



■「いちいWebマルシェ」の開設

販路拡大の経営支援を行うため、当金庫の持つ「つなぐ力」を発揮し、地域の事業者様の商品、サービスおよび技術などをWebサイトで広く一般に情報提供することを目的とした、当金庫独自のビジネスマッチングサイト「いちいWebマルシェ」を開設しました。

当金庫ホームページの「いちいWebマルシェ」Webページにおいて、当金庫取引先事業者様を業種別に仕分けしたうえで、「新商品情報」、「おすすめ商品情報」、「受発注情報」、「技術提携・共同開発情報」「商品(製品)画像」等を掲載しております。掲載情報は、サイト利用者(閲覧者)様、当金庫役員で共有してマッチングを図ります。



■「愛知ビジネスパーク いざ検索!」への参加

「愛知ビジネスパーク いざ検索!」は、地域の商工会議所と金融機関が連携した東海三県初のビジネス専門のポータルサイトです。5地域(蒲郡、豊田、瀬戸、安城、西尾張)の事業所が参加しており、当金庫が属する西尾張地域では、2012年3月より尾張五市商工会議所(一宮・津島・稲沢・江南・犬山)と連携し、「愛知ビジネスパーク いざ検索!」に参加しております。

愛知ビジネスパークは、569先(2021年3月末現在)の企業が登録をしており、そのうち西尾張地域の登録企業数は100件(2021年3月末現在)と、多くのお客様に登録いただいております。